

# 赤潮診断カード

調 査 年 月 日	令和8年7月2日	8:30~10:00 着色域あり								
調査者	県漁協北灘支所									
出現状況	発生年月日	場 所				発生範囲				
		岩松湾				下記のとおり				
被害状況	-									
種類／地点番号		①	②	③	④湾内	④湾外	⑤	⑥	⑦	⑧
採水層		1.2m	1.5m	2.0m	1.7m	1.5m	1.8m	1.5m	0.8m	1.4m
カレニア・ミキモトイ		1,170	600	5	3	390	1,460	240	8,100	70
プロロセントラム属		4,800	2,300	3,200	2,700	1,900	2,100	1,700	750	900
種類／地点番号		⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
採水層		1.2m	1.7m	0.1m	1.3m	1.0m	0.2m	0.6m	2.0m	0.6m
カレニア・ミキモトイ		800	7	0	1,500	1,700	330	1,400	380	75
プロロセントラム属		1,400	0	0	3,200	2,700	6,400	4,300	2,100	3,300
種類／地点番号		⑱								
採水層		0.8m								
カレニア・ミキモトイ		5,600								
プロロセントラム属		7,300								
単位 cells/mL										
指導状況	<p>優占種はプロロセントラム属です。プロロセントラム属のほかに珪藻類、ディクチオカ属、ケラチウム・フルカ、カレニア・ミキモトイが確認されています。湾内全域でカレニア・ミキモトイが確認されており危険細胞数を超えている地点があるため餌止めをしてください。午後になり数値が増加する可能性があり、潮流により着色域が移動する可能性があります。着色域が見られた場合は生産物の管理に十分に注意してください。カレニア・ミキモトイは最大8100細胞確認されています。</p>									

